

会山行・冬山合宿A隊

2696m

唐松岳

後藤 隆徳

●八方池山荘↓下の樺↓ゴンドラ
駅

▽93年12月29日〜94年1月1日

▽CL後藤隆徳(46) 装備加藤貫

(26) 食料大沼千恵(28) 医療渡
辺保代(50)

▽下土狩〜白馬口 300km

『とりくみ』昨年の八ヶ岳の経験
をふまえ、ワンレベルアップした
山を選んだ。

12月29日(快晴)

へタイム 下土狩12:00〜白馬口

民宿「六捨刈」17:00(泊)

先発の後藤、大沼は荷物を満載
した車で出発。天気は良く暖かだ
った。順調に走り、佐野坂もノー
チェインで越えた。白馬駅前を左
折するとアルプスタクシーの隣に

民宿「六捨刈」はあった。室数は

20位の中規模の民宿で、風呂は温
泉だった。食事は悪くなく、対応
も良かった。

渡辺は電車で19時頃到着。夕食
後、私はスキー場で働く友人に会

いに行くが、多忙でゆっくりは出
来なかった。加藤は23時頃大町か
らタクシーで到着。タクシーから
降りる音がしたので玄関に迎えに
行った。これで全員が揃った。

12月30日(快晴) 気温昼11度

へタイム 起床5:30〜ゴンドラ

↓八方池山荘↓下の樺BC11:00

(泊)

朝6時から荷物の整理をする。

重量は後藤34kg、加藤32kg、大沼
20kg、渡辺17kgだった。朝食時テ

レビの天気予報では、明日から崩
れると言っていた。車は民宿に置
き、民宿の車でゴンドラ駅まで
送ってもらう。雪はまだまだ少な
く、年末にやっとまとまったのが
降ったようだ。

一気に八方池山荘まで昇る。
真つ青な空をバックに銀嶺が光る。
10年振りの後立山の冬山。鹿島槍、
五竜、白馬。私には懐かしい青春
の山々だった。

無風快晴高温の中、快適に登る。
あまりの好条件に明日からの天気
が怖い。今日は入山者が多く、ぞ
くぞくと登って行く。途中、加藤
が後藤の、大沼が加藤の荷物を
「体験歩荷」大沼は「重い」とい
いづつもがんばった。簡単に下の
樺着。春と同位置に幕営。

しかし、この好条件下、唐松岳
往復6時間、もう少し時間があれ
ばアタックしたかった。明日から
の悪天候に備え、ブロックを積ん
だり万全を期した。夕方からいよ